- 2. 【現在までの研究状況】(図表を含めてもよいので、わかりやすく記述してください。様式の変更・追加は不可(以下同様))
  - ① これまでの研究の背景、問題点、解決方策、研究目的、研究方法、特色と独創的な点について当該分野の重要文献を挙げて記述してください。
  - ② 申請者のこれまでの研究経過及び得られた結果について整理し、①で記載したことと関連づけて説明してください。その際、博士課程在学中の研究内容が分かるように記載してください。申請内容ファイルの「4.【研究成果】」欄に記載した論文、学会発表等を引用する場合には、同欄の番号を記載するとともに、申請者が担当した部分を明らかにして記述してください。

今までは、地球上で最大の生物、シロナガスクジラの卵の研究を進めようとしてきた。クジラの卵の場合は、高い水圧に耐える必要があるため、堅固の構造となっているはずであり、これが解明されれば、将来、深海潜水艇への応用も効く。しかし、シロナガスクジラの生息範囲が広い、海に潜っている時間が長い、生息数も減っている、などの原因により、卵を見つけることができなかった。

そこで、地球で最大の動物から、地上で最大の動物に研究対象を変更する。

ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞ う。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしい ぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいし いぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおい しいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はお いしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵は おいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵 はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの 卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞう の卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞ うの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。 ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞ う。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしい ぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいし いぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおい しいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はお いしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵は おいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵 はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの 卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞう の卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞ うの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。 ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞ う。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしい ぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいし いぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおい しいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はお いしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵は おいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵 はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの 卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞう の卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞ うの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。 ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞ う。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしい ぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいし いぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおい

(現在までの研究状況の続き) しいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。

## 3. 【これからの研究計画】

象の卵の研究の背景は...

## (1) 研究の背景

2. で述べた研究状況を踏まえ、これからの研究計画の背景、問題点、解決すべき点、着想に至った経緯等について参考文献を挙げて記入してください。

参考文献
[1] 寺村輝夫、「ぼくは王様 - ぞうのたまごのたまごやき」.
(2) 研究目的・内容 (図表を含めてもよいので、わかりやすく記述してください)
① 研究目的、研究方法、研究内容について記述してください。 ② どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入してください。
<ul><li>③ 共同研究の場合には、申請者が担当する部分を明らかにしてください。</li><li>④ 研究計画の期間中に異なった研究機関(外国の研究機関等を含む)において研究に従事することを予定している場合はその旨を記載してください。</li></ul>
象の卵の研究の目的は
参考文献
   [1] 寺村輝夫、「ぼくは王様 - ぞうのたまごのたまごやき」.

(研究目的・内容の続き)	

① これまでの先行	載してください。 元研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点。	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> </ol>	載してください。 〒研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点 よる研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点 ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	
<ol> <li>これまでの先行</li> <li>国内外の関連す</li> <li>本研究が完成し</li> </ol>	テ研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点ける研究の中での当該研究の位置づけ、意義 したとき予想されるインパクト及び将来の見通し	

(4) 年次計画 申請時点から採用までの準備状況を踏まえ、1~3年目について年次毎に記載してください。元の枠に収まっていれば、年次毎の配分は変更して構いません。
(申請時点から採用までの準備) 採用されるまでは、一所懸命勉強します。
(1年目) 初年度は、まず世界の動物園を巡り、象舍に卵が隠されていないか、探す。
2年目はアフリカに行き、空と地上から象の卵を探す。アフリカ象は気性が荒いが、サバンナの方が ジャングルよりも見通しが効くので、インドよりもアフリカを先に探索する。

(3年目)

3年目は、インドとタイに行き、ジャングルに隠されている卵を探す。ジャングルの場合は空からは探しにくいが、象使いも多く、象の背中に乗って象の視点から探索することができる。さらに、気だての優しいインド象ならば卵の在処を教えてくれる可能性もある。

申請者登録名\_\_湯川秀樹

/F\			_ \=	
(b)	₩ /	计分类	の選定理	₽

- 採用後の受入研究室を選定した理由について、次の項目を含めて記載してください。 ① 受入研究室を知ることとなったきっかけ、及び、採用後の研究実施についての打合せ状況
  - ② 申請の研究課題を遂行するうえで、当該受入研究室で研究することのメリット、新たな発展・展開
  - ※ 個人的に行う研究で、指導的研究者を中心とするグループが想定されない分野では、「研究室」を「研究者」と読み替えて記載し てください。

実家から研究室まで徒歩10分、自転車なら3分、電動自転車なら2分58秒、全力疾走すれば2分30秒、
さらにヘッドスライディングすれば 2 分 29 秒で通勤可能だから。

## (6) 人権の保護及び法令等の遵守への対応

本欄には、研究計画を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命 倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合に、どのような対策と措置を講 じるのか記述してください。例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、国内外の文化遺産の調査等、提供を受けた試料 の使用、侵襲性を伴う研究、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の情報委員会や倫理委員会等における 承認手続きが必要となる調査・研究・実験などが対象となりますので手続きの状況も具体的に記述してください。

なお、該当しない場合には、その旨記述してください。

象の卵の ES 細胞の培養、象のクローンの生成などは行わない。象個	固体を現地から持ち出すことはないの
で、ワシントン条約ならびに生物多様性条約に抵触しない。また、組換	<b>喚え実験は行なわないので、カルタへ</b>
ナ議定書にも抵触しない。	

- 4. 【研究成果】(下記の項目について申請者が<u>中心的な役割を果たしたもののみ</u>項目に区分して記載してください。その際、通し番号を付すこととし、該当がない項目は「なし」と記載してください。申請者にアンダーラインを付してください。論文数・学会発表等の回数が多くて記載しきれない場合には、主要なものを抜粋し、各項目の最後に「他○報」等と記載してください。 査読中・投稿中のものは除く)
- (1) **学術雑誌等(紀要・論文集等も含む)に発表した論文、著書**(査読の有無を区分して記載してください。査読のある場合、印刷済及び採録決定済のものに限ります。)

著者(申請者を含む全員の氏名(最大 20 名程度)を、論文と同一の順番で記載してください)、題名、掲載誌名、発行所、巻号、pp 開始頁-最終頁、発行年をこの順で記入してください。

- (2) 学術雑誌等又は商業誌における解説、総説
- (3) 国際会議における発表 (ロ頭・ポスターの別、査読の有無を区分して記載してください)

著者(申請者を含む全員の氏名(最大 20 名程度)を、論文等と同一の順番で記載してください)、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載してください。発表者に○印を付してください。(発表予定のものは除く。ただし、発表申し込みが受理されたものは記載しても構いません。)

- (4) 国内学会・シンポジウム等における発表
  - (3)と同様に記載してください。
- (5) 特許等 (申請中、公開中、取得を明記してください。ただし、申請中のもので詳細を記述できない場合は概要のみの記述で構いません。)
- (6) その他 (受賞歴等)
  - (1) 学術雑誌 (紀要・論文集等も含む) に発表した論文及び著書

(査読有り)

- 1. H. Yukawa<sup>1</sup>, J. Kara<sup>2</sup>, "Theory of Elephant Eggs", Phys. Rev. Lett. **800**, 800-804 (2005).
- 2. F. Ehrlich, <u>H. Yukawa</u><sup>1</sup>, "You can't Lay an Egg If You're an Elephant", JofUR (www.universalrejection.org), **N/A**, N/A (2002).

(査読なし)

3. Kobo Abe<sup>3</sup>, H. Yukawa<sup>1</sup>, "仔象は死んだ", 安部公房全集, **26**, 100-200, (2004).

他5報

- (2) 学術雑誌等又は商業誌における解説・総説
  - 1. R. Kipling, H. Yukawa, "The Elephant's Child (象の鼻はなぜ長い)", Nature, 999, 777-779, (2003).

他2件

- (3) 国際会議における発表
  - 1. 湯川秀樹、"Theory of Elephant Eggs", 原始殻物理国際会議、カラチ、2006 年 2 月

他1件

- (4) 国内学会・シンポジウムにおける発表
  - 1. 湯川秀樹、朝永振一郎、「ほ乳類の真の意味」、ほ乳類学会、東京、2003 年 6 月

他3件

(5) 特許等

(公開中)

- 1. 800800 号、「クジラの卵を用いた深海潜水艇」湯川秀樹、2003 年 4 月
- (6) その他
  - 1. もうすぐもらえるで賞

(研究成果の続き)	